

普及現地情報



発信年月日:令和6年(2024年)10月17日
所属名:東近江農産普及課東部
番号:D24012
発信者名:田中(義)、園田

竜王町小学校で「たんぼのこ」体験事業が実施され稲刈りを支援しました

子供たちが農業体験学習を通じて、農業への関心を高め、生命や食べ物大切さを学ぶ「農からの食育」を推進するため、各地の小学校で「たんぼのこ体験事業」が取り組まれています。これは田や畑で「育て(田植え)」「収穫し(稲刈り)」「食べる」までを一連の流れとして勉強するものです。

今年度、竜王町では竜王小学校と竜王西小学校で取り組まれました。

令和6年5月8日竜王小学校5年生65名、15日竜王西小学校5年生44名が「たんぼのこ」応援団の農家が作付けしているほ場で田植え体験が行われました。そして、9月に収穫体験が実施され、当課も関係機関や関係者と共に支援に入り、児童を含めた参加者全員が怪我なく無事終えることができました。

9月20日に竜王西小学校、24日は竜王小学校で「田植え」の時と同じ児童が鎌を手に稲刈りと稲束括りを行いました。多くの児童にとって鎌で手刈りすることも稲を括ることも初めてですが、暑さの中、予想より慣れた手つきで刈り取りをしていました。一方で、稲束括りは苦手な児童が多く、当課を始め応援者で見本を示しながら指導することで児童も段々とできるようになりました。

他に「足踏み式脱穀機」での脱穀体験や、コンバイン収穫の構造や実際の動きを知るなど、児童にとって貴重な体験ができました。

将来を担う子供達がこのような体験をすることは、将来農業の道に進む、進まないに関係なく、思い出深いものになり、農業について勉強することができたと思われれます。

今後も「農からの食育」について当課として支援していきます。



竜王西小学校生(R6.9.20)



竜王小学校生(R6.9.24)